

## 福島市総合戦略改定資料

### 福島市総合戦略検証にかかるこれまでの経過

#### <外部有識者による検証会議開催経過>

平成28年7月 5日(火) 第1回 福島市総合戦略検証会議

平成28年7月12日(火) 第2回 福島市総合戦略検証会議

平成28年8月 2日(火) 第3回 福島市総合戦略検証会議

#### <市議会>

平成28年9月13日(火)～14日(水) 9月市議会定例会議各常任委員協議会

#### <平成28年度 福島市総合戦略検証結果報告>

平成29年2月20日(月) 庁議において、第10回福島市地域活性化・人口減少対策推進本部会議を開催

◎総合戦略全般に関するもの

No.	掲載ページ	変更理由	旧	新
1	表紙	時点修正	平成27年10月(平成28年3月改定版)	平成27年10月(平成29年4月改定版)
2	31	検証会議設置に関し追記		※効果検証にあたって、「産学金労言」それぞれの専門的見地から意見をいただくため、7名の委員からなる検証会議を平成28年7月に設置しました。 検証会議を毎年度開催することとあわせて、議会への報告をおこない、いただいた意見等をもとに、取り組みの改善を図ります。
3	33,35,36,38,39,40,42,43,44,46,47,48,51,55	時点修正	【先行】、【先上】、【加速化】	【H27先行】、【H27先上】、【H28加速化】
4	47	追記	インバウンド推進事業 観光客おもてなし向上事業 コンベンション誘致事業	インバウンド推進事業【再掲】 観光客おもてなし向上事業【再掲】 コンベンション誘致事業【再掲】

◎指標に関するもの

No.	指標No.	指標名	変更理由	旧	新
1	3,4,5,6,7,13,14,15(3-1),15(3-2),16,17,18,19,20,21,23,24,26,27,31,33,34,35,36,37,44,45,46,47,49(3-1),49(3-2),50,53,59	—	交付金事業に関し、交付金対象年を一括して記載	【先行型交付金事業】 【先行型交付金(上乘せ交付)事業】	【H27先行型交付金事業】 【H27先行型交付金(上乘せ交付)事業】
2	1	製造品出荷額等	目標値について、福島市工業振興計画における目標額に合わせ変更する。	目標値:6,450億円(H31年)	目標値:6,720億円(H31年)
3	5	地場企業製品販路拡大支援事業 【先行型交付金事業】 展示会・販路拡大支援:新たな受注に向けての商談中の案件及び受注件数	現状のカウント方法は、展示会出展分野により1社で複数の商談・受注が発生している。出展分野による影響を受けにくいカウント方法へ変更する。	説明:中小企業が販路拡大を図るため、展示会や商談会等への出展を支援し、受注につなげることを目的に実施 目標値は、商談件数及び受注件数 基準値:商談2件、受注1件(H26年度) 目標値:毎年 商談5件、受注3件(H27~31年度)	説明:中小企業が販路拡大を図るため、展示会や商談会等への出展を支援し、受注につなげることを目的に実施 目標値は、商談企業数及び受注企業数 基準値:商談2社、受注1社(H26年度) 目標値:毎年 商談5社、受注3社(H27~31年度)
4	6	地場企業製品販路拡大支援事業 【先行型交付金事業】 企業間連携事業:新たな受注に向けての商談中の案件及び受注件数	現状のカウント方法は、展示会出展分野により1社で複数の商談・受注が発生している。出展分野による影響を受けにくいカウント方法へ変更する。	説明:企業における新規取引の拡大や新たなビジネスの創出を図るため、企業間のマッチング及び情報交換や交流の場を提供する。 目標値は、企業のマッチングによる商談件数及び受注件数 基準値:商談2件、受注2件(H26年度) 目標値:毎年商談5件、受注3件(H27~31年度)	説明:企業における新規取引の拡大や新たなビジネスの創出を図るため、企業間のマッチング及び情報交換や交流の場を提供する。 目標値は、企業のマッチングによる商談企業数及び受注企業数 基準値:商談2社、受注2社(H26年度) 目標値:毎年商談5社、受注3社(H27~31年度)
5	13	新規創業者支援事業 【先行型交付金事業】 中心市街地の空き店舗出店数	事業名を修正	指標名:新規創業者支援事業【先行型交付金事業】 中心市街地の空き店舗出店数 説明:中心市街地における新規創業者支援の実績を示す指標～	指標名:新規創業者等支援事業【H27先行型交付金事業】 中心市街地の空き店舗出店数 説明:中心市街地における新規創業者等支援の実績を示す指標～

No.	指標No.	指標名	変更理由	旧	新
6	15(3-2)	インバウンド推進事業【先行型交付金事業】観光客おもてなし向上事業【先行型交付金(上乗せ交付)事業】 ※周遊バスの市外からの乗車人数	周遊バスの運行期間が年により異なる。また、市外からの乗車人数を把握することが困難な為、指標名、集計方法を変更する。  基準値: 数値及び計測時期の表記修正  戦略期間に合わせ、目標年度“H31年度”を追記	指標名: インバウンド推進事業【先行型交付金事業】観光客おもてなし向上事業【先行型交付金(上乗せ交付)事業】 ※周遊バスの市外からの乗車人数  説明: 街なか周遊バス(ラッピングバス)の運行(4月4日～19日 計16日間)期間における市外からの乗車人数  基準値: 2,100人/16日(H26年度)  目標値: 1,835人以上	指標名: インバウンド推進事業【H27先行型交付金事業】観光客おもてなし向上事業【H27先行型交付金(上乗せ交付)事業】 ※総乗客数  説明: 街なか周遊バス(ラッピングバス)の運行(4月上旬～中旬の16日間)期間における総乗客数  基準値: 1,834人/16日(H26年度)  目標値: 2,100人(H31年度)
7	16	コンベンション誘致事業【先行型交付金事業】誘致訪問・誘致商談等件数(IME商談等)	戦略期間に合わせ、目標年度“H31年度”を追記	目標値: ・(IME商談等)54件中 誘致件数 5件、 ・開催支援件数 40件(H27年度)	目標値: ・(IME商談等)54件中 誘致件数 5件、 ・開催支援件数 40件(H27～31年度)
8	17	ずっと福島市応援プロジェクト【先行型交付金事業】卒業後の市内定住・定着を希望する学生数の向上	戦略期間に合わせ、目標年度“H31年度”を追記	目標値: 事業前に市内への定住・定着に関心のなかった学生数の50%以上の意識向上	目標値: 事業前に市内への定住・定着に関心のなかった学生数の50%以上の意識向上(H31年度)
9	22	雇用促進サポート事業	指標名について文章を追記	指標名: 雇用促進サポート事業	指標名: 雇用促進サポート事業 職場見学体験事業の申込者数と体験者数

No.	指標No.	指標名	変更理由	旧	新
10	23	介護資格取得助成事業【先行型交付金事業】 介護初任者研修資格取得者数(高校、大学、短大、専門学校生等)、 介護事業所等へ就労が決定した一般求職者数	指標名、説明について文章を追記  基準値、実績値、目標値について、年度ごとの定員変動を考慮し、定員に対する割合表記に変更する。	指標名:介護資格取得助成事業【先行型交付金事業】 介護初任者研修資格取得者数(高校、大学、短大、専門学校生等)、介護事業所等へ就労が決定した一般求職者数  説明:1年間に、本事業を利用し介護初任者研修資格を取得した学生の人数と、本事業を利用し同資格を取得後、市内介護事業所に就職した一般求職者の人数  基準値:資格取得者数(学生):8人、資格取得後就労決定:19人(H26年度)  目標値:資格取得者数:50人、就労決定:30人(H27・31年度)	指標名:介護資格取得助成事業【H27先行型交付金事業】 介護資格取得者数及び就労決定者数の定員に対する割合  説明:1年間に、本事業を利用し介護初任者研修または介護福祉士実務者研修資格を取得した学生の定員に対する割合と、本事業を利用し同資格を取得後、市内介護事業所に就職した一般求職者の定員に対する割合  基準値:資格取得者数(学生):8人/募集定員50人 16.0% 資格取得後就労決定(一般求職者):19人/募集定員30人 63.3% (H26年度)  目標値:募集定員に対する資格取得者数:100% 募集定員に対する就労決定数:100% (H27~31年度)
11	26	介護マンパワーアップ支援事業【先行型交付金事業】 資格取得者数	戦略期間に合わせ、目標年度”H31年度”を追記	目標値: 30人(H27年度)	目標値: 30人(H27~31年度)
12	31	出会いの場づくり事業【先行型交付金事業】 結婚に対する意識が前向きに変化した方の割合	戦略期間に合わせ、目標年度”H31年度”を追記	目標値: イベントの開催時にアンケート調査を実施 参加前に比べて、結婚に対する意識が前向きに変化した方の割合:50%以上(H27年度)	目標値: イベントの開催時にアンケート調査を実施 参加前に比べて、結婚に対する意識が前向きに変化した方の割合:50%以上(H27~31年度)
13	33	妊産婦健診助成(産後健診事業)【先行型交付金事業】 ・健診受診率 ・受診者アンケートによる、産後健診があることでの子育て等への安心度・満足度	戦略期間に合わせ、目標年度”H31年度”を追記	目標値: ・健診受診率100%(H27・31年度) ・受診者アンケートによる、産後健診があることでの子育て等への安心度・満足度70%以上(H27年度)	目標値: ・健診受診率100%(H27~31年度) ・受診者アンケートによる、産後健診があることでの子育て等への安心度・満足度70%以上(H27~31年度)

No.	指標No.	指標名	変更理由	旧	新
14	35	子育て支援住宅の供給(ふくしま定住推進事業)【先行型交付金事業】 入居者に対するアンケート調査による満足度	戦略期間に合わせ、目標年度”H31年度”を追記	目標値: 入居者に対するアンケート調査による満足度(50%以上)(H27年度)	目標値: 入居者に対するアンケート調査による満足度(50%以上)(H27～31年度)
15	37	子どもの読書活動推進事業【先行型交付金事業】 ・利用者アンケートによる子育て支援満足度 ・図書回転率 ・子どもの読書量	設定した指標の目標値は達成したものと捉え、指標を変更する。  戦略期間に合わせ、目標年度を”H31年度”とする。	指標名:子どもの読書活動推進事業【先行型交付金事業】 ・利用者アンケートによる子育て支援満足度 ・図書回転率 ・子どもの読書量  説明: ・地方創生先行型交付金事業に係る満足度指標 ・図書館蔵書の利用状況を見る指標 ・本市における小・中学生の読書活動状況を見る指標  基準値: ＝ ＝ ・子どもの読書量:小学生9.0冊/月・中学生2.3冊/月(H26年度)  目標値: ・利用者アンケートによる子育て支援満足度:70%以上 ・図書回転率:3以上 ・子どもの読書量:小学生10冊/月・中学生2.5冊/月(H27年度)	指標名:子どもの読書活動推進事業【H27先行型交付金事業】 ・0～6歳児の貸出冊数 ・学校支援用図書セット貸出数  説明:幼少期のブックスタート事業等により、図書館蔵書の利用状況を見る指標 ・小・中学生の学習の中で読書活動状況を見る指標  基準値: ・35,918冊(H26年度) ・H27 102セット(27.9～28.3月)  目標値: ・43,000冊 ・250セット(H31年度)
16	39	ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある親の増加	指標の説明について、No.61の記載内容と統一した表現とするため変更する。	説明:ふくしまし健康づくりプラン2013(H25年度策定)のアンケート調査による指標であり、4か月児、1歳6か月児は、目標値を継続する。また、3歳6か月健診は、目標値を達成しているためH26年の数値の維持を目標値とする。	説明:ふくしまし健康づくりプラン2013(H25年度策定)の目標指標を継続する。

No.	指標No.	指標名	変更理由	旧	新
17	44	旧廣瀬座事業【先行型交付金事業】 参加者数	指標の説明について、開催事業は年度ごとに異なることを踏まえ、表記を修正する。  戦略期間に合わせ、目標年度”H31年度”を追記	説明: H26年に開催にした黒森歌舞伎は1日で実施、H27年度は檜枝岐歌舞伎をDCに併せて2日間開催  目標値: 2,000人(H27年度)	説明: 国の重要文化財である旧廣瀬座を活用して伝統芸能等の公演を行い、市内外からの来園と民家園の知名度の向上をはかる。  目標値: 2,000人(H27~31年度)
18	45	じょーもびあ宮畑交流人口拡大事業【先行型交付金事業】 参加者数	戦略期間に合わせ、目標年度”H31年度”を追記	目標値: 参加者数 4,000人 (H27年度)	目標値: 参加者数 4,000人 (H27~31年度)
19	46	「くだものの宝石箱ふくしま市」体感・観光バスツアー補助事業【先行型交付金事業】 観光農園協会入込客数の増加率	交付金終了を踏まえ、指標名、目標値及び目標年度を変更する。	指標名: 「くだものの宝石箱ふくしま市」体感・観光バスツアー補助事業【先行型交付金事業】 観光農園協会入込客数の増加率  目標値: H25年度観光農園協会入込客数78,000人に対して10%増加(H27年度)	指標名: 「くだものの宝石箱ふくしま市」体感・観光バスツアー補助事業【H27先行型交付金事業】 観光農園協会入込客数  目標値: 90,000人(H31年度)
20	47	産品ブランド化事業【先行型交付金事業】 ・新たなブランド認証件数 ・全国発酵食品サミット来訪者入込み数 ・物産展売上げ	H23年度より、福島市ブランド認証品の認証を行ってきた。H28年度以降は、事業目的を認証品の地域ブランドとして定着を図ることへ見直したことに伴い、指標を変更する。  戦略期間に合わせ、目標年度を”H31年度”とする。	指標名: 産品ブランド化事業【先行型交付金事業】 ・新たなブランド認証件数 ・全国発酵食品サミット来訪者入込み数 ・物産展売上げ  説明: 商品の付加価値・発信力・信頼感を高め、認知度を向上させ、販路拡大する等の、市産品のブランド化の取り組みを図るための指標  基準値: 認証件数 6件(H26年度)  目標値: ・認証件数 7件 ・全国発酵食品サミットへの来訪者入込み数(目標数 1万3千人<シンポジウム1千人、物産展1万2千人>) ・物産展売上げ(目標数 10,000千円)(H27年度)	指標名: 産品ブランド化事業【H27先行型交付金事業】 ・WEB特産市売上金額  説明: 商品の付加価値・発信力・信頼感を高め、認知度を向上させ、販路拡大する等の、市産品のブランド化の取り組みと販売実績を図るための指標  基準値: 3,456千円(H27年度)  目標値: ・5,060千円(H31年度) (H27~H31まで毎年前年比10%増)

No.	指標No.	指標名	変更理由	旧	新
21	49(3-2) ※15(3-2)の再掲	インバウンド推進事業【先行型交付金事業】観光客おもてなし向上事業【先行型交付金(上乗せ交付)事業】 ※周遊バスの市外からの乗車人数(再掲)	周遊バスの運行期間が年により異なる。また、市外からの乗車人数を把握することが困難な為指標名、集計方法を変更する。 基準値: 数値及び計測時期の表記を修正 戦略期間に合わせ、目標年度“H31年度”を追記	指標名: インバウンド推進事業【先行型交付金事業】観光客おもてなし向上事業【先行型交付金(上乗せ交付)事業】 ※周遊バスの市外からの乗車人数 説明: 街なか周遊バス(ラッピングバス)の運行(4月4日～19日 計16日間)期間における市外からの乗車人数 基準値: 2,100人/16日(H26年度) 目標値: 1,835人以上	指標名: インバウンド推進事業【H27先行型交付金事業】観光客おもてなし向上事業【H27先行型交付金(上乗せ交付)事業】 ※総乗客数 説明: 街なか周遊バス(ラッピングバス)の運行(4月上旬～中旬の16日間)期間における総乗客数 基準値: 1,834人/16日(H26年度) 目標値: 2,100人(H31年度)
22	50	コンベンション誘致事業【先行型交付金事業】誘致訪問・誘致商談等件数(IME商談等)(再掲)	戦略期間に合わせ、目標年度“H31年度”を追記	目標値: ・(IME商談等)54件 ・中誘致件数 5件、 ・開催支援件数 40件(H27年度)	目標値: ・(IME商談等)54件 ・中誘致件数 5件、 ・開催支援件数 40件(H27～31年度)
23	59	臨床研修医確保支援事業【先行型交付金事業】市内臨床研修医数	基準値: 数値修正 目標値について、年度ごとの定員変動を考慮し、定員に対する割合表記に変更する。 戦略期間に合わせ、目標年度を“H31年度”とする。	基準値: 19人(H26年度) 目標値: 21人(H28年度)	基準値: 18人/募集定員21人(H26年度)87.5% 目標値: 100%(H31年度)
24	69	福島市管内路線バス福島市内乗車人員(年間)	指標名について、新たに交付金対象事業となったことによる追記	指標名: 福島市管内路線バス福島市内乗車人員(年間)	指標名: 福島市管内路線バス福島市内乗車人員(年間) 【H28推進交付金事業】
25	71	女性委員の参画割合	指標の説明について、直接的には関係のない事項を削除する。	説明: 市政における政策や方針決定の場への女性の参画状況をはかる指標 (*1)「男女共同参画ふくしまプラン」(H23年度～32年度)において設定。毎年度、「福島市男女共同参画審議会」において施策の実施状況を調査し、必要に応じて市長に意見する。	説明: 市政における政策や方針決定の場への女性の参画状況をはかる指標 (*1)「男女共同参画ふくしまプラン」(H23年度～32年度)において設定。